








健軍駐屯地下期油分離槽清掃役務

表紙	健軍駐屯地下期油分離槽清掃役務				図面番号	1/3
図面	表紙				作成年月日	4.9.7
業務隊長	管理科長	営繕班長	工事企画	環境管理主任	施設管理	作成者
						
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科					

仕様書

件名	健軍駐屯地下期油分離槽清掃役務	所属	健軍駐屯地業務隊管理科
		作成年月日	令和4年9月7日
		作成者	防衛技官 立石 麻矢

1 総則

本仕様書は、今回実施する「健軍駐屯地下期油分離槽清掃役務」について適用する。

2 場所

- (1) 熊本県熊本市東区東町1丁目1番1号 陸上自衛隊健軍駐屯地

3 実施事項

実施項目	数量
(1) 油分及び汚泥の汲み取り、清掃	21箇所
(2) 産業廃棄物処理(汚泥)	予定数量 約 28m ³

4 一般事項

- (1) 本役務は、本仕様書による他、関係法令に基づき実施すること。
- (2) 作業の細部日時は、部隊監督官との調整による。
- (3) 作業に際しては、既設のその他の施設等に損傷を与えないように実施すること。損傷を与えた場合は、速やかに報告するとともに、請負者の責任において原形に復旧すること。
- (4) 本役務に際し、仕様書と現地において、疑義、相違及び不明な点が生じた場合は、部隊監督官と協議した後に実施すること。
- (5) 本役務での作業用電気及び水は、請負者の負担とする。

5 特記事項

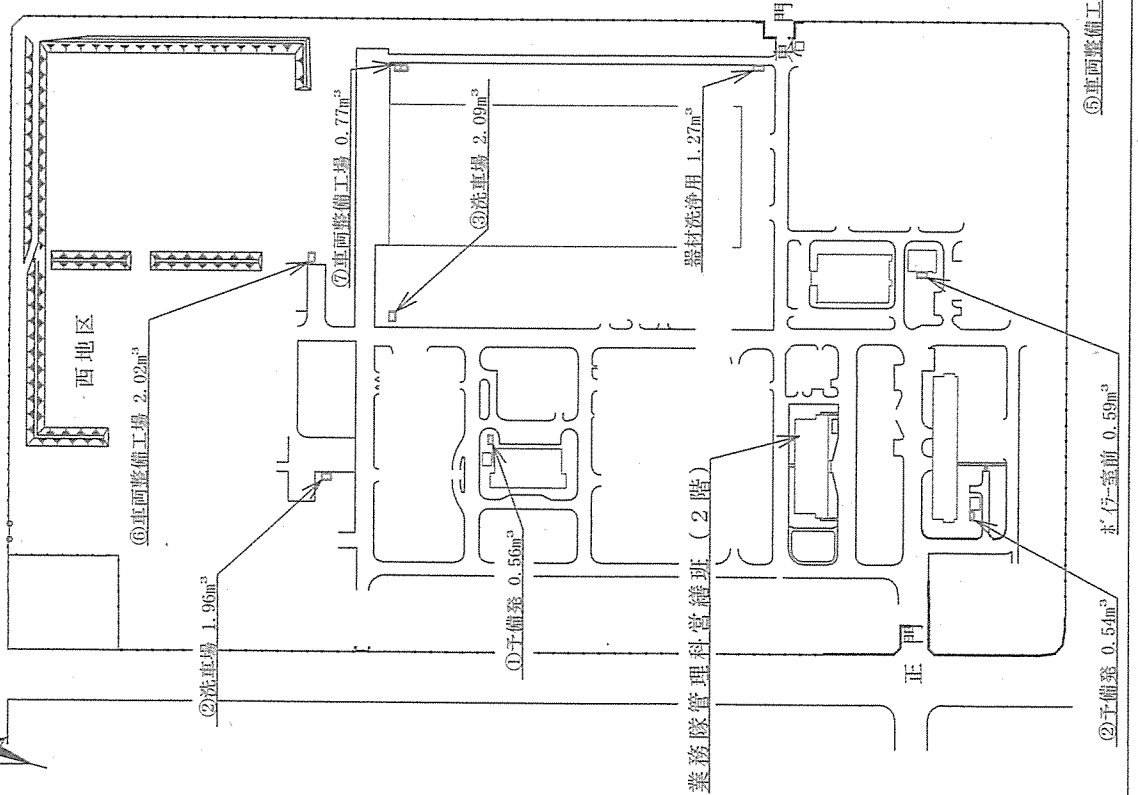
- (1) 清掃は、油分及び沈殿汚泥、汚水を汲み取り、槽底面、壁面、仕切板及び配管に付着した油分等を洗浄する。
- (2) 清掃後は元の水位程度まで水張りを行うこと。
- (3) 汲み取り量は、部隊監督官が汲み取り前と汲み取り終了後のタンク量を確認する。
- (4) 汚泥等の産業廃棄物処分は、関係法規に従い適切に処分すること。
- (5) 完了検査は、作業完了後の部隊検査官による現地確認及び産業廃棄物管理票による産業廃棄物の処分終了確認によるものとする。

6 提出書類

部隊監督官の指示する時期に、以下の関係書類を提出する。

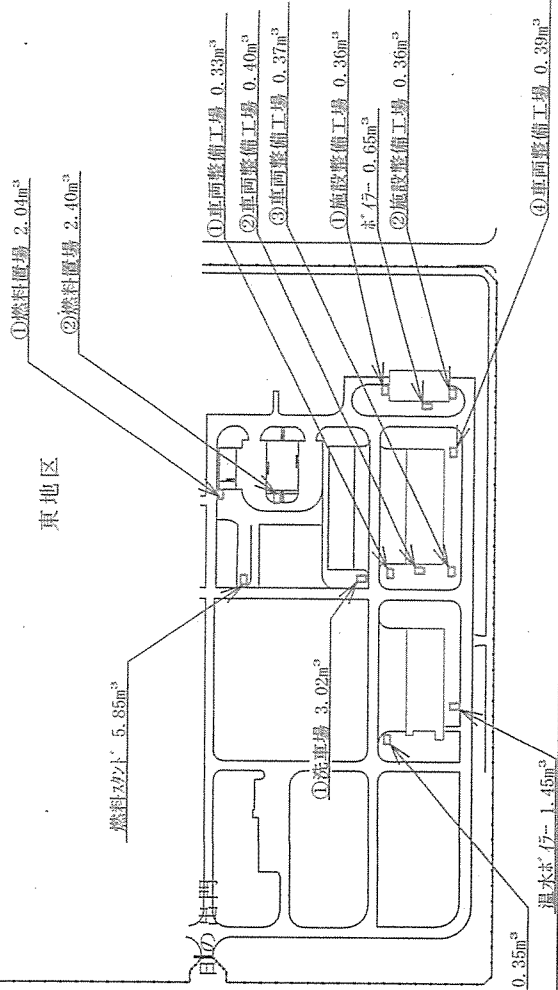
- (1) 工程表(予定及び実施)、役務日誌
- (2) 着工届、完成届
- (3) 役務写真
作業前、作業中、作業完了後の写真を各箇所毎撮影し、工事写真帳(A4)に整理して提出する。
- (4) 産業廃棄物マニフェスト
- (5) 産業廃棄物中間・最終処分業許可証及び運搬許可証の写し

令和4年度 健軍駐屯地下期油分離槽実施箇所配置図














油分離槽容量等 (単位: m³)

場所	型式	汲み取り予定数量	場所	型式	汲み取り予定数量
①車両整備工場	3槽式	0.33	①燃料置場		2.04
②車両整備工場	3槽式	0.40	②燃料置場		2.40
③車両整備工場	3槽式	0.37	燃料スタンド	3槽式	5.85
④車両整備工場	3槽式	0.39	温水ホック		1.45
⑤車両整備工場	3槽式	0.35	①洗車場	3槽式	3.02
⑥車両整備工場	3槽式	2.02	②洗車場	3槽式	1.96
⑦車両整備工場	3槽式	0.77	③洗車場	3槽式	2.09
①施設整備工場	3槽式	0.36	①予備発		0.56
②施設整備工場	3槽式	0.36	②予備発		0.54
ホック室前		0.59	ホック		0.65
器材洗浄用		1.27	計		27.77



高遊原下期油分離槽清掃役務

決 裁	所 掌			
	派遣隊長	施設班長	工事企画	管財
				

合 議					
管理科長	當班班長	工事企画	エネルギー	管財主任	施設管理
					

仕 様 書

件 名	高遊原下期油分離槽清掃役務	所 属	健軍駐屯地業務隊高遊原派遣隊
		作成年月日	令和 4年 9月 26日
		作 成 者	防衛技官 上田 滯佳

1 総 則

本仕様書は、「高遊原下期油分離槽清掃役務」について適用する。

2 場 所

熊本県上益城郡益城町大字小谷 1 8 1 2 陸上自衛隊高遊原分屯地

3 概 要

実 施 項 目	数 量
(1) 油分及び汚泥の汲み取り、清掃	6 箇所
(2) 産業廃棄物処理 (汚泥)	予定数量 約 7 m ³

4 一般事項

- (1) 本役務は本仕様書による他、関係法令に基づき実施すること。
- (2) 隊員若しくは部外者等に損害を与えた場合、又は施設等を破損した場合で、その原因が本役務に関わると認められた場合、請負者が補償及び賠償の責を負うこと。
- (3) 本役務の安全管理については、請負者の負担と責任において実施すること。
- (4) 本役務での作業用電気及び水は、請負者の負担とする。
- (5) その他疑義が生じた場合は、監督官と調整の上実施すること。

5 特記事項

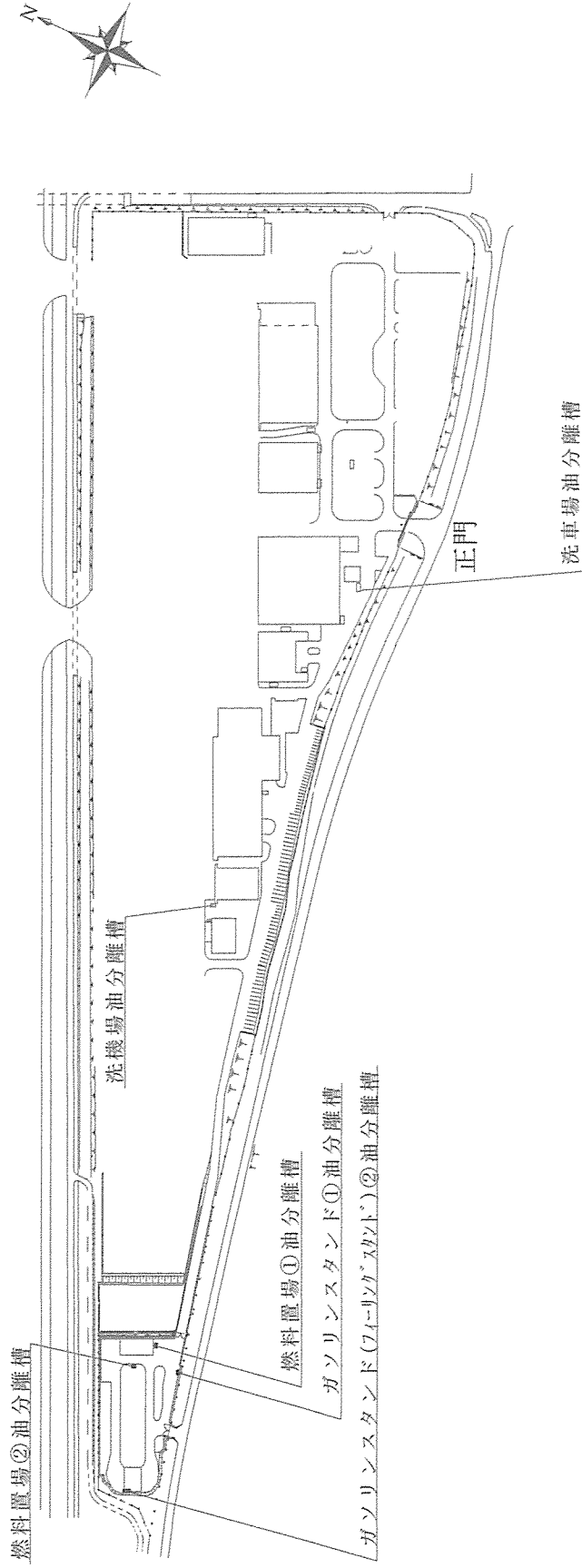
- (1) 清掃は、油分、沈殿汚泥及び汚水を汲み取り、槽底面、壁面、仕切板及び配管に付着した油分等を洗浄する。
- (2) 清掃後は元の水位程度まで水張りを行うこと。
- (3) 汲み取り量は、監督官が汲み取り前と汲み取り終了後のタンク量を確認する。
- (4) 汚泥等の産業廃棄物処分は、関係法規に従い適切に処分すること。

6 提出書類

監督官の指示する時期に、以下の書類を提出する。

- (1) 着工届、完成届
- (2) 工程表
- (3) 役務写真
作業前、作業中、作業完了後の写真を各箇所毎に撮影し、工事写真帳 (A 4) に整理して提出する。
- (4) 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) (E票を納期までに提出するものとする。)
- (5) その他、監督官が指示した書類

高遊原分屯地 下期油分離槽清掃箇所配置図



油分離槽容量等 (単位: m³)

場 所	型式	貯水量	汲み取り 予定数量
ガソリンスタンド①	3槽式	0.48	0.48
ガソリンスタンド②	3槽式	0.44	0.44
燃料置場①	3槽式	0.44	0.44
燃料置場②	3槽式	0.44	0.44
洗車場	3槽式	2.52	2.52
洗機場	3槽式	2.64	2.64
計			6.96≒7